

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい……
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

♪ 春・らんまん ♪



〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348 FAX 045-392-6043

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに



寒い冬が去り、一気に咲いた桜も散ってしまいましたが、まだまだ季節は春・らんまん♪

とある気候の良い日に大船フラワーセンターに出かけました。見事な藤棚に、八重のチューリップ、ぎゅりりとどこまでも続いているツツジの花…。園内は様々な春の色が咲き乱れていました。特に八重のチューリップは、「天国みたいに素晴らしい風景でした」という感想も生まれるほどの美しさでした。歩くことに不安のある方は車イスを併用しながら、それでも「ちょっと歩こうかな」と気持ちが動き、新緑のパワーも頂きながらしっかりと歩かれました。



スタッフのつぶやき

～娘の決断～



一年前の三月、ぎりぎりセーフで何とか作品の卒業制作を間に合わせ大学を卒業した。学部は環境デザイン学科で、四年間マンドリンの部活動もあり、土曜、日曜や長い休みの時は、かならず合宿やジョイントがあり、学科と制作と部活などで余裕なさそうだった。そんな風なので、ましてや就活も四年間一度もすることなく、電車などで就活スーツの女の子をみると、「わが娘は大丈夫なんだろうかと親である私はマジ心配した。が、本人はソーラーパネルの会社に非常勤で入社、図面書きの仕事を一年し、会社から今年の四月からは正社員にと言われたのだが、娘はパソコンで視力が悪くなったとかで逡巡なく、三月で会社を辞めることにしたのだった。そして「お母さん介護の仕事する事にした」と、ふわりと忍び笑いをしながら私に言った。それを横で聞いていた夫も「自分で決めたんだからいいんじゃない。頑張んなさいよ。」と。

新しい会社からヘルパー二級の資格を取るようにいわれ、娘はいまニチイのホームヘルパー 講座のテキストで勉強している。介護福祉士の資格もないのに、会社もよく採用したものだ。しかし介護の仕事をするという娘の決断に、介護のしゃりとしたノウハウなく、ましてや介護のかの字も知らない娘に、ちょっと嬉しいような気もしている。ある意味、介護の仕事は出会いと別れの仕事ということもあるので、本人にとり精神的収入が得られればと、菜種梅雨をみながら思っている今日この頃です。

澤野 栄子

♪祝・卒業&入学♪



★佐竹 智美さん★（右の写真）

去年の冬、同じボランティアセンターからの紹介で出会った佐竹さん。春から言語聴覚士の学校に通うため、お年寄りと昼食の時間をともにして、実際の食事場面の現場を学びたいというきっかけでボランティアに来て下さることになりました。が、いっしかそれ以外の善了寺デイサービスの過ごし方にも共感していただき、突然の外出に同行していただいたり、昼食作りの手が足りないときには快く調理のサポートにも入っていただきました。ゆったりと、相手の気持ちに寄り添いながら朗らかに、いつも笑顔を決やさず耳を傾けている姿が印象的でした。じっくりと話ができた利用者さんからは「ああ、いい時間だった、ありがとう」と充実した表情がこぼれていました。これから進む道で出会う方々とも、お互いに笑顔がたくさん生まれますように♪ご活躍をお祈りしています！

編集後記

とても、悲しいニュースが2つ。尾嶋さんと北村さんが往生されました。二人とも、スタッフからも、家族からも、デイのお友達からも、誰からも愛されるとても良い方でした。私も、もちろん大好きでした。尾嶋さんは、顔が引きつるくらい身体が痛くても自分から訴えることはしない方でした。最期も呼吸が乱れてきた時、親戚の方が「苦しそうだね…」と声掛けても「楽しいよ！あ、あ、あいうえお！」と言われたそうです。ユーモアたっぷりて人を幸せにしてくれる方でした。北村さんはご近所の人に「もう、嫁を楽にさせてやりたいから」と言われていたとか…。大農家に嫁いで、畑で野菜を育て、横浜まで歩いて台車で行商に行き、会社に勤め、お子さんの学校の参観日にはあっという間に着物に着替えて出かけた。自分より、他人を大事にされる方でした。お二人に出会えたこと、私の人生の大変貴重なご縁で、尊敬する方達です。

坊

★高橋 莉緒さん★(左の写真)

去年の春のある日、ボランティアセンターの紹介で来た高校3年生のりおちゃんは、それから時間のとれるときには土曜日のデイサービスに1年通いつづけてくれました。ひとりひとりの名前を覚え、関係性を少しずつ深めて、スタッフの介助の仕方もしっかりと見て、時には「〇〇さんは最初に水分を少しとってからのほうが、飲み込みやすいみたい。この間、そうやってましたよ」と別のスタッフに教えてくれることもありました。病気によって体が意のままにならない男性の隣にそっと寄り添い、彼から素敵な笑顔を引き出してくれたこともありました。大学入学を控えた3月末、皆で新たな旅立ちをお祝いしました。仲良しの塚越さんとハグをして、皆から贈られた花束と寄せ書きを手に、「こは第二の家族。また絶対遊びにきます」と挨拶してくれたりおちゃん。いつも優しい気持ちとフレッシュな風を運んできてくれてありがとう。新しい道を進むあなたを応援してます！



ボランティアさん

今回のニュースでは、卒業・入学を迎えたお二人を紹介させていただきましたが、善了寺に関わって下さっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。御一人御一人について、ここでご紹介したい素敵なエピソードがたくさんあります。足しげく通って下さる方、たまに訪ねて下さる方、初めての方、どんな出会いからも素敵な時間が生まれます。いつもあたたかい気持ちと笑顔を持ちよって寄り添って下さることにあらためて感謝申し上げます。

中嶋芳江 秦野かねよ 安藤信子 竹中秀子
 山下トキエ 西岡美都里 寺島美代 渡井敏子
 朝倉好子 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子
 弓削福子 矢口和子 秦野雅子 飯島慶子
 米村正男 小寺久枝 江田美子 中島雄子
 村井ヒテ子 江尻伸子 島業スエ子 牛島寛子
 橋本淑子 長澤チヨ子 福寿貴美恵 犬塚照夫
 松村節子 秦野宣子 大釜スエ子 梅本忠男
 小林ミエ 林ヨシ子 松田良子 森谷ミヨシ
 山田ヒロ子 増村隆 穴山よしお 乾隆子
 遠藤俊男 磯路正人 内田佐知子 砂川元枝

敬称略